

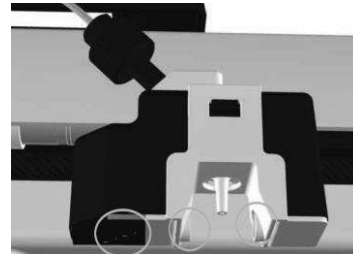
### 13.5、フラクションコレクターアームセンサーの洗浄

フラクションコレクターに設置したカセットの認識が出来なくなったり、溶液が正しく回収できなくなったりした場合にアームセンサーを洗浄します。

1、System Control の **Manual Instructions** ダイアログより

**Fraction collection** → **Frac cleaning position** → **Execute**

- 2、ディスペンサーヘッドがクリーニングポジションへ移動し、システムはポーズ状態になります。
- 3、ディスペンサーヘッドのセンサー部分や、ノズルの先端を、超純水もしくは 20%エタノールを含む不織布などで汚れを拭き取ります。
- 4、拭いた部分を乾燥させてから、フラクションコレクターの扉を閉じます。
- 5、カセットのスキャンを開始します。
- 6、**End** ボタンをクリックします。



### 13.6、コンフィグレーションファイルのアップデート

コンフィグレーションファイルには、コマンド、各種設定などのシステム情報が含まれ、不定期的に更新されます。ここではファイルのダウンロード方法および、インストール方法を記載します。なお、手順はご使用の環境（コンピューター、OS、ブラウザ、UNICORN などの種類、バージョン、設定）によって変わることがあります。なお、最新のコンフィグレーションファイルは、UNICORN 6.3.2 以降で有効です（UNICORN 6.2 以前、および Windows XP には対応していません）。

#### 13.6.1、コンフィグレーションファイルのダウンロード

1、国際サイト（[www.cytiva.com](http://www.cytiva.com)）へアクセスします。

[www.cytiva.com/aktaavant](http://www.cytiva.com/aktaavant)

[www.cytivalifesciences.com/ja/jp/shop/chromatography/chromatography-systems/akta-avant-p-06264](http://www.cytivalifesciences.com/ja/jp/shop/chromatography/chromatography-systems/akta-avant-p-06264)

リンク切れでアクセスできない場合には、「ÅKTA avant」でサイト内検索をします。

2、**Related Documents** タブをクリックします。

Overview Product Data Related Documents Related Products Product Support

3、カテゴリ「**Software**」内にある「**ÅKTA (機種名) Instrument Configuration**」をクリックし、zip ファイルをダウンロードします。ファイルは 20 MB 程度あるため、快適なネットワーク環境で作業されることをお勧めします。



4、zip ファイルを 1 回解凍します。通常はファイル名に機種名が含まれる zip ファイルと PDF ファイルが格納されています。この zip ファイルは解凍しません。詳細な手順は同梱される PDF ファイルをご覧ください。

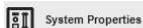
5、機種名が記載される zip ファイルを UNICORN がインストールされているコンピューター（デスクトップなど）へコピーします。

### 13.6.2、システムコントロールの記録

コンフィグレーションファイルを更新すると、システム構成、システムコントロール画面の表示設定およびフラクションコレクターの設定（デレイボリューム、ランプ照射設定、温度設定）がリセットされることがあります。画面キャプチャーするなどして、変更前の設定を記録します。

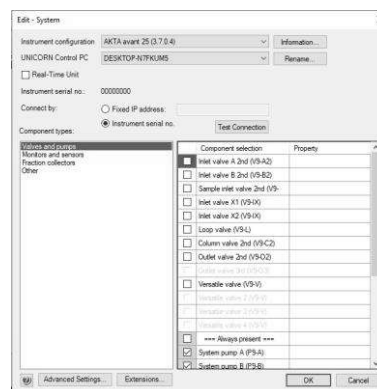
#### 13.6.2.1、システム構成

1、**Administration** モジュール内の **System properties** をクリックします。



2、画面左の **Systems** を選択し、**Edit** ボタンをクリックします。

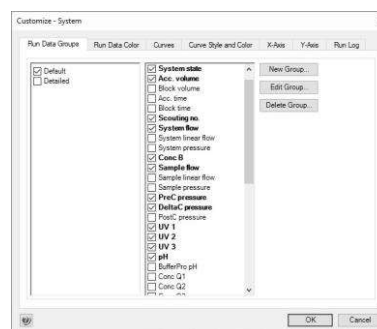
3、画面左の **Component types** を上から順にクリックし、それぞれ右側に表示されるコンポーネントのチェック有無および種類をメモします。



#### 13.6.2.2、System control 画面表示

1、**System control** モジュール内で、**Tool** → **Customize** を選択します。

2、それぞれのタブに記載される設定をメモします。



#### 13.6.2.3、フラクションコレクターの設定

1、ランプ照射設定、温度設定に関して、1 章をご覧ください。

2、デレイボリューム設定に関して、6 章をご覧ください。

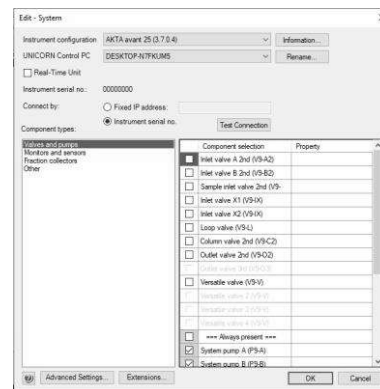
#### 13.6.3、コンフィグレーションファイルのインストール

ファイルのインストールは、必ず ÄKTA とのコミュニケーションが取れている、エンド状態で行います。

1、**Administration** を開き、**System properties** をクリックします。



- 2、画面左の **Systems** を選択し、**Edit** ボタンをクリックします。
- 3、右上の **Import** ボタンをクリックします。
- 4、コピーした圧縮ファイルを選択し、**Open** ボタンをクリックします。
- 5、新しいコンフィグレーションのインストールが終了したら、プルダウンリストより最新のコンフィグレーションファイルを選択します。
- 6、「2.1 システム構成」で記録した内容と照らし合わせ、コンポーネントを選択します。
- 7、**OK** ボタンをクリックします。
- 8、**UNICORN** を再起動します。
- 9、システムコントロール画面を開きます。
- 10、UNICORN と ÄKTA 本体との接続がされない場合は、**System** ↓ **Connect to Systems** を選択し、**Connect to systems** ダイアログを表示します。
- 11、**System name** にチェックを入れます。また **Control** ラジオボタンが選択されていることを確認します。
- 12、**OK** ボタンをクリックします。

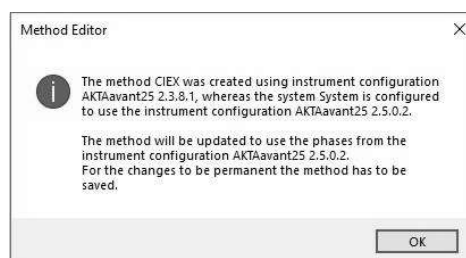


### 13.6.4、システムコントロールの設定

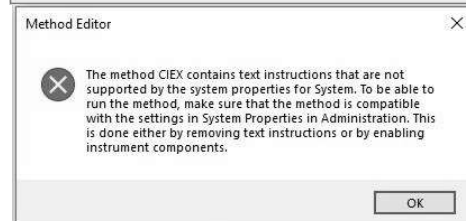
「2.2 System control 画面表示」「2.3 フラクションコレクターの設定」で記録した内容と照らし合わせ、設定します。

### 13.6.5、既存メソッド

作成済みのメソッドを開くと確認画面が表示されることがあります。**OK** ボタンをクリックしてその画面を閉じます。



もし、システム構成が異なったメソッドを開く場合には、サポートしていないコマンドが赤く表示されます。**Text Instructions** で編集する必要があります。



### 13.7、カラム事前定義ファイルアップデート

カラムハンドリング (Column handling) には Cytiva が提供する充填済みのカラム、空カラム、担体の情報があらかじめ定義された状態で管理されています。この情報はお使いの UNICORN が作成された時点のもののため、その後提供開始した製品情報を含みません。新たな情報を追加するためには、操作者自身で情報を追加する以外に、弊社本国サイトにて提供される更新ファイルを使い、定義ファイルを更新することができます。ここでは、ファイルのダウンロード方法および、インストール方法を記載します。

表示される画面や手順は、使用するコンピューターの OS、ブラウザの種類やバージョンにより異なります。

新規にカラム情報を登録するなど、カラムハンドリングの詳細を確認されたい場合は、「Method Manual」の「Handling column types」をご参照ください。本説明書は弊社本国ウェブにて PDF ファイルで公開しています。

- 1、下記 URL をブラウザで開きます。

[www.cytiva.com/aktaavant](http://www.cytiva.com/aktaavant)